

P F A Sに関する報道に係る東京都からの照会及び回答

問 2010～12年の3件の漏出事故について、具体的には漏出した場所はどこか、どのくらいの量が漏出したか、また、米側から提供を受けた資料はどのような内容であったか。

○ 米側から得られた情報は、先般に回答したとおりです。

【先般回答した内容】

○ 横田飛行場内においては、2010年から2012年までの間に3件の泡消火薬剤の漏出があったが、これら3件について、飛行場の外へ流出したとは認識していない、との説明を米側から受けています。

○ 米側から提供を受けた資料の内容を確認したところ、

- ・ 2010年1月、格納庫における漏出
- ・ 2012年10月、ドラム缶から漏出
- ・ 2012年11月、保管されていた容器から漏出

の3件の泡消火薬剤の漏出があったことを確認しました。

問 この事実を国が知ったのはいつか。

○ 米側とのやり取りの詳細については、その内容を明らかにすることで、今後の調整に支障を及ぼすおそれがあるため、お答えできないことを御理解願います。

問 環境補足協定締結前の漏出であるとはいえ、これまで国に問い合わせている事項であるにもかかわらず、情報提供がなかったのはなぜか。

○ 米側から得られた情報について、適切なタイミングで情報提供できなかったことについては、誠に申し訳なく思っております。

問 6月12日に貴局に問い合わせた、20年6月、8月、11月の漏出については、米側からの回答を至急お願いします。

- 2020年に発生したとされる事案については、現在、米側に事実関係等を確認しているところです。引き続き米側への回答を求めてまいります。

問 新聞記事に記載されている、昨日の防衛、外務、環境省からのヒアリングの内容の議事録をいただきたい。

- 議事録は作成していませんが、防衛省からの回答は、先般回答したとおりです。

【先般回答した内容】

- 横田飛行場内においては、2010年から2012年までの間に3件の泡消火薬剤の漏出があったが、これら3件について、飛行場の外へ流出したとは認識していない、との説明を米側から受けています。
- 米側から提供を受けた資料の内容を確認したところ、
 - ・ 2010年1月、格納庫における漏出
 - ・ 2012年10月、ドラム缶から漏出
 - ・ 2012年11月、保管されていた容器から漏出の3件の泡消火薬剤の漏出があったことを確認しました。